

BETHEL 2012年7月号 (第108号)

松山ベテル病院 松山市祝谷6丁目1229番地 TEL089-925-5000
ホームページ <http://www.bethel.or.jp/>

第13回 日本死の臨床研究会 中国・四国支部研究会 愛媛県大会 第23回 愛媛緩和ケア研究会 合同開催に寄せて



6月16日(土)に上記の大会をひめぎんホールで合同開催いたしました。

大会のテーマは、『看取り 看取られ 人は生きて行く』です。ホスピスの現場では、愛する家族を残し一人旅立つ患者と、愛する人との永遠の別れで悲嘆にくれる残された家族との間に多くのドラマが繰り広げられています。決して避けることのできない『死』という永遠の別れに少しでも悔いを残さぬ別れにするために、看取られる者から看取る者への「命のバトン」が必要なのではないかとこのテーマを掲げました。看取られる者は、看取る者へ何かを残そうとします。残そうとする思いは看取られる者が旅立つ日までの『希望』となります。看取る者は残された『何か』を明日を生きる『希望』として心の拠所に変えて残された人生を歩んで行きます。人は自分の人生の中で愛する人を看取り、そして愛する人に看取られ一生を終えます。バトンは受け取り、渡すものです。「命のバトン」も同じように看取る時に受け取り、看取られる時に渡すものだと思うのです。「命のバトン」がしっかり渡せたならば、「命」に永遠性が生まれるのではないかと感じています。

本大会の記念講演として、映画『おくりびと』の制作モチーフとなった『納棺夫日記』の著者である、



青木新門氏をお迎えし、“いのちのバトンタッチー映画「おくりびと」に寄せてー”のテーマでお話を頂きました。青木氏は納棺夫としての仕事を通して、死から目をそむけている限り命の輝きは見えてこないことを、様々な人の死とその死を取り巻く人々とのかかわりの中で、体で感じた体験として語って下さいました。

篠浦千史牧師が、在宅ホスピスケアを受けられていたお母様を自宅で看取った体験の話の中で日常生活の延長としての在宅ケアのおかげで「母は最期まで本人らしく生きられた」ことを強く訴えて下さいました。



本大会は中国・四国の9県にわたり300名近くの方が集ってくださる中で、「命を繋ぐことの意味」について多くの学びができたように感じました。裏方で支えてくださったスタッフの皆さんへ改めてお礼を申し上げます。ありがとうございました。

(院長 中橋 恒)

お知らせ

屋外エレベーターの ご案内



松山ベテル病院増改築工事に伴い、屋外エレベーターが設置されています。

県道より、第2駐車場へ駐車された場合には左記のエレベーターで上がっていただき、病院入り口までお進み下さい。

ご不便をおかけ致しますが宜しくお願い致します。



←エレベーター入口

ベテル's ガーデン



🌿 松葉菊 (マツバギク)

花言葉…愛国心、
心広い愛情

場所…4階ラブリーガーデン



🌿 アメリカンブルー

花言葉…あふれる想い、
清潔、清涼感

場所…4階ラブリーガーデン



🌿 アトロサンギネア

花言葉…恋の思い出、
恋の終わり

場所…4階ラブリーガーデン



🌿 ホタルブクロ

花言葉…正義、貞節、
愛らしさ、忠実

場所…4階ラブリーガーデン



🌿 オキシペタラム

花言葉…信じあう心

場所…4階ラブリーガーデン

外来からのお知らせ

◎ 7月精神科・神経科外来診療日のお知らせ（豊田 泰孝 医師）
7月11日（水）、7月25日（水）



糖尿病教室のお知らせ



下記の日程で糖尿病教室を開きます。糖尿病の方、又はご家族の参加をお待ちしております。各教室それぞれ一週間前までにお申込みください。参加費は無料です。

- | | | |
|-------|---------------------------------------|-------------------|
| 【内 容】 | 7月 6日（金）糖尿病とは | 7月 20日（金）糖尿病の合併症 |
| | 8月 3日（金）糖尿病の食事療法 | 8月 24日（金）糖尿病の運動療法 |
| | 9月 7日（金）糖尿病の薬物指導 | 9月 21日（金）トピック |
| 【時 間】 | 午前10時30分 ～ 11時30分 | |
| 【場 所】 | 松山ベテル病院 8階 研修室（変更がある場合は掲示してお知らせ致します。） | |
| 【準備物】 | 筆記用具、必要な方は眼鏡 等 | |
| 【申込先】 | 松山ベテル病院 外来処置室（電話番号 925-5000） | |

イベント

6/18(月) よきこい



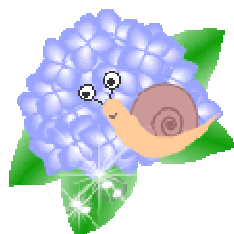
愛・彩媛（あいさいえん）の皆様です。
元気のよい掛け声と鳴子の音に、夏の到来を感じた1日でした。
夏は、すぐそこまできていますよ♪

ベテル ♥ プロジェクト



東北大震災で被災された方々の心のケアのために、ハート型のベルベット生地ミニクッションを作成し、送付する活動をボランティア室で2012年4月より行なっています。

2012年6月12日までに計168個送付しています。（宮城県石巻市・仙台市・名取市等）



ところてん この時期いつも （匿名） 注文す 名	梅雨の花 （那津） 美	ただそこに 小さく咲いた （門田） 節子	伊台山 みよもみえぬと なりそうに （山下） 早知子	甘酒や 夏ハテ知らず （谷） 節子	九十寿越へ 教え子傘寿 （柿若葉） 節子
--------------------------------------	-------------------	-------------------------------	--	----------------------------	-------------------------------

ベテル句会

◎ 投句箱は外来・各病棟・5階リハビリ室に設置しています。皆様のご投句をお待ちしております。
※ 『ベテル通信』についてのご意見やご要望をお待ちしております。

発行日 2012年6月25日